

質問回答

NO.	質問	回答
1	仕様書2、(2) ウェビナーに係る事項のうち、通訳者の手配について、環境省側から通訳者の指定はあるか。或いは当方からの提案でよいか。また、指定ありの場合、単価についてご教示いただきたい。	弊省からの指定はありません。仕様書記載のとおり「請負者提案により環境省担当官と相談の上、決定」できればと考えています。
2	仕様書2、(2) ウェビナーに係る事項のうち、「運営事務局用の会場は中央合同庁舎5号館内で環境省担当官が手配する」とあるが、オンライン会議システムに接続するインターネット環境についても持ち込む必要があるか。また、回線が安定している他の(近隣の)会場を提案する余地はあるか。	オンライン会議システムに接続するインターネット環境について持ち込みをお願いするつもりです。回線が安定している他の(近隣の)会場をご提案いただくのは構いませんが、会議開催時間が夜間であることにご留意いただければ幸いです。
3	仕様2、(3) サイドイベントに関する事項のうち、①「サイドイベント中に提供する軽食(1名当たり1,200円程度/名を想定)及びお茶等の飲料を計50名程度分ケータリングにて手配」とあるが、料飲の金額の設定はないのか。またケータリングについて脱プラスチック等の配慮をする必要があるか。	最終的には生物多様性条約事務局との相談の上、決定いただくものですが、現時点では仕様書記載のとおり1名当たり1,200円程度/名を想定しています。環境配慮についてもまずは生物多様性条約事務局とのご相談次第と考えています。
4	仕様2、(3) サイドイベントに関する事項のうち、④記録作成について、仕様書には「サイドイベント後には環境省担当官が撮影した映像記録(記録用機器は請負者にて手配すること。)」から各種記録を作成するとあるが、環境省担当官に機材を持ち込んでもらうことを想定しているのか。或いはZOOM等が設定できるのであれば日本で遠隔モニター・録画してもよいか。	機材は、仕様書記載のとおり現地入りする環境省担当官が持ち込みすることを想定しています。別途、請負者において遠隔モニター・録画をしていただくことは差し支えありません。
5	仕様書2、(4) ワークショップに係る事項のうち、仕様書上に国内・海外の参加者がオンラインで接続する可能性について記載がないので、現時点の想定として完全対面の会議として企画・積算することで問題ないか。	問題ございません。